

国語 東五―七	対義語 たいぎご			名前 なまえ	年 ねん	組 ぐみ	番 ばん	取り組んだ日 とりぐんだひ	月 がつ	日 にち
------------	-------------	--	--	-----------	---------	---------	---------	------------------	---------	---------

つぎ ぶん
次の文の _____ と反対になる言葉が () に入り
はんたい ことば はい

ます。あてはまる言葉を、あとの から選えらび、()
ことば
に書かきましよう。(答こたえはひらがなで書かいてもよいです。)

① (弱気) にならずに強つよ気でせめていこう。

② サービスには (有料) のものと無むり料のものがある。

③ (苦くしい) 練習れんしゅうをしたからこそ、試し合あいが
たの かん
楽しく感かんじられる。

④ 間ま違ちがいが減へって、正せい解かいが (増ふえた) 。

弱 <small>よ</small> 気 <small>わき</small>	増 <small>ふ</small> えた	有 <small>ゆう</small> 料 <small>りょう</small>	苦 <small>く</small> しい
--	-----------------------	--	-----------------------